

# かばくんの らいごらり 通信

子どもの安心感は、親しい人へのゆるぎない信頼から生まれます。  
今回は、育児をする人を勇気づける本と、育児をたすける読み聞かせについて書かれた本、周囲の人とのふれあいについて書かれた絵本などをご紹介します。

「それいいんだ きっとできるさ」

『すてこ おおかみ』  
ブライマー/文  
アルエコとテューイ/絵  
まさきりこ/訳  
あすなろ書房

小さな末っ子おおかみは、何をやってもうまくできずに悩んでいました。でも、お父さんは言います。「それでいいんだ。」  
小さなどんぐりがやがて大木になるように、今はできなくても、大きくなったらきっとできる！小さな心をほっとさせる、そんな1冊です。

「違うことに 気づくと面白い」

『みんなおなじ でもみんなちがう』  
奥井一満/文  
得能通弘/写真  
小西啓介/AD  
福音館書店

普段何気なく見ているものでも、「みんなおなじ」仲間を並べてみると、大きさ・形・色・模様、様々。「みんなちがう」のがわかります。「違う」ことの面白さに気づかされる写真絵本です。

# 心のふれあいが 子どもを幸せにする

～読み聞かせでコミュニケーションの第一歩を～

親しい人と直接交わることが子どもの脳に影響を及ぼし、生き生きとした反応を生んでいるという実験結果もあるそうです。人が生きていくうえで最も大切な親しい人とのコミュニケーションが急速に失われつつある現代に、子どもとの親しい関係をつくるためには、大人は逃げずに向き合うことも必要です。  
健全で幸福な子どもに育てほしいと願う全ての育児者に送る言葉がここにあります。

『子どもへのまなざし』  
子育てが楽しくなる、勇気づけられる。  
『続・子どもへのまなざし』  
育児の不安や悩みなどの質問に答えた。  
『完・子どもへのまなざし』  
発達障害やひきこもりなども取り上げる。  
佐々木正美著 福音館書店

「ほく、泣いたり怒ったりしても、大丈夫？ 気楽にいこうよ！」

『いってどんどこ？』  
ジーン・モット/文  
ロビン・スボワート/絵  
もきかず/訳 富山房

うさぎのバニーぼうやがたずねます。「ねえ、おかあさん、いいこってどんどこ？」とお母さんは、「バニーらしくしてくれるのがいちばんよ。」と、ありのままのわが子を受け入れる、あたたかな答えを返してくれます。

「みんなと違っていいんだよ。」

『おじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃん』  
長谷川義史/作 B1出版

ほくがいて、お父さんがいて、おじいちゃんもいて、ひいおじいちゃんもいて、…。どこまでもたどっていくと、…縄文時代？？ずっとならぬ昔からの先祖様がいて、今の「ほく」がいるんだね。

## 保護者の方へ

「読み聞かせが子どもとの幸福なコミュニケーションの時間を作ります」  
絵本について、読み聞かせについて、親と子の読書についての本を紹介します。

『絵本の現在 子どもの未来』  
松居直著 日本エディタースクール出版部

子どもの成長に必要な、言葉、いのちの大切さ、生活への興味などを身につけるには？絵本の重要な役割を教えてください。

『川本裕子 親子読書のすすめ』  
川本裕子著 日経BP社

「どんなに忙しくても子どもと一緒に本を読む」を習慣にできた著者自身の体験を基に書かれた、親子読書のすすめ。子どもと本を読みたくります。

『ほくの絵本 わたしの絵本』  
石川遼子・平田美恵子・湯沢朱美/編著 フランシング遊

読み聞かせやおはなしを通して子どもたちと関わってきた著者が、0歳から6歳までの子どもに手に取ってほしい絵本や昔話を、発達段階に応じて選びました。

『絵本の現在 子どもの未来』  
松居直著 日本エディタースクール出版部

子どもの成長に必要な、言葉、いのちの大切さ、生活への興味などを身につけるには？絵本の重要な役割を教えてください。

# 子どもの家 遊びに来てみませんか？

「同じくらいの年齢の子どもをもつお母さんとおしゃべりしたいなあ。」  
「子どもと一緒に気軽に遊びに行ける場所があればなあ。」と思ったことはありませんか？

市では、小学校内など46か所の「子どもの家」で、乳幼児と保護者の方に遊びと交流の場を提供しています。  
「子どもの家」では、お母さん同士がおしゃべりを楽しんだり、子どもたちと遊んだり、指導員に子育ての悩みを相談したりするなど、子育てをしている方たちの「ふれあいの場」となっています。  
お近くにある子どもの家に、ぜひ遊びに来てください。

利用日時：月曜日～金曜日 午前10時～正午（夏休みなどの学校長期休業中を除く）  
予約不要 いつでも無料で利用できます。

★ 気軽に遊べる交流の場です  
★ いつでも自由に利用できます  
★ 自分のペースでのんびり過ごせます  
★ ご近所の子育て仲間と出会えます

## もうすぐ始動!! 家庭教育サポーター 就園前の子どもをもつ親の味方

市では、社会全体で家庭や子育て中の親を支える仕組みづくりを進めるため、地域で子育て中の親の交流機会や場を支え、交流を促進する役割を担う「家庭教育サポーター」を養成しています。

家庭教育サポーターの活動内容

- ・近所にいる子育てママに話しかけ、子どもの家や子育てサロンの情報提供をする。
- ・子育てについての簡単な悩みごとを聞く。 など

家庭教育サポーターとお話をしたり、子どもの家でママ友を作ったりして、楽しい子育て期を過ごしましょう。  
子育てが落ち着いた後は、あなたの経験を次の世代に生かしてみませんか。

